



Vol.3
令和4年10月
発行
いそべとしえ事務所

いそべとしえ

県政レポート

木々の彩りも日ごとに変化を見せて、目を楽しませてくれる時節となりました。
みなさま、お健やかに過ごしのことと存じます。9月議会も10月7日に無事終了し、
市内全域に県政レポートをお届けするため、スタッフ一丸となって進めてまいりました。
少しでも目を通していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
秋冷日増しに加わります頃、どうかお風邪など召されませんようお気を付けくださいませ。

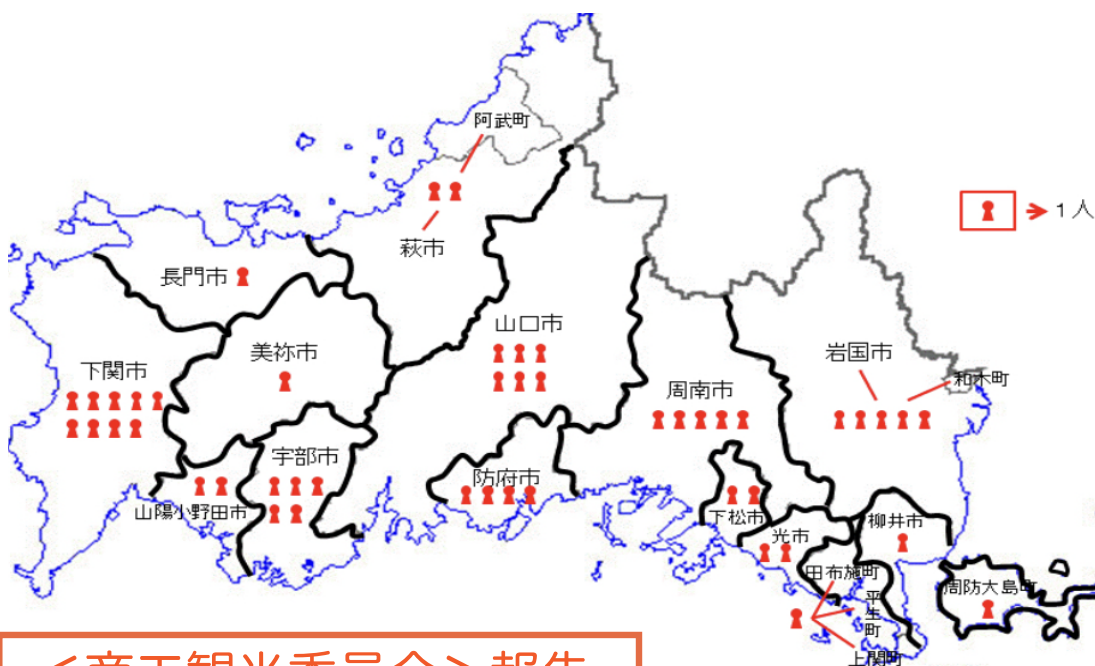
県議会の選挙区と議員定数

県議って光市から何人選ばれるの？
改めてその疑問にお答えします。



県議会議員は、選挙により選挙区ごとに選ばれ、任期は4年です。
現在の議員定数は47人、選挙区の数はいくつで、選挙区ごとの議員定数は、次のとおりです。

選挙区	定数	選挙区	定数
下関市	9人	長門市	1人
宇部市	5人	柳井市	1人
山口市	6人	美祢市	1人
萩市・阿武町	2人	周南市	5人
防府市	4人	山陽小野田市	2人
下松市	2人	周防大島町	1人
岩国市・和木町	5人	上関町・田布施町・平生町	1人
光市	2人	計(15選挙区)	47人



<商工観光委員会>報告

10月1日から岩田駅が無人化となり、さらに光駅のみどりの窓口も閉鎖され、学生の通学定期が徳山駅に行かなければ購入できない状況になった。市民から困惑の声を多くいただき、県内の状況も確認した上で委員会において問題提起した。インターネット予約の拡充などを背景に、駅員など現場の人手は長期的に不足する傾向が続いている。駅業務の効率化が求められているが、オペレーター付券売機を活用した効率化はできないものだろうか。県民の声をJRへしっかり伝えていただくことをお願いした。

補正予算 令和4年9月定例会

01

新型コロナウイルス感染症対策の概要

オミクロン株の BA.5 系統による厳しい感染状況等を踏まえ、自宅療養体制やワクチン接種体制の確保等に係る予算を増額。

入院医療期間等病床確保・設備整備事業

予算：8 億 6,954 万 4 千円

入院患者の受入病床の拡充

(627 床→680 床：53 床増)

軽症者等療養体制確保事業

予算：51 億 7,940 万 1 千円

自宅療養者に対する相談等支援体制を強化

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業

予算：24 億 2,585 万 3 千円

オミクロン株対応ワクチン接種を円滑に実施するために必要な体制の確保

02

原油価格・物価高騰対策の概要

6 月補正予算において講じた負担軽減対策の実施状況を踏まえ、追加対策に必要な予算を計上。

介護施設等物価高騰緊急対策支援事業

NEW 予算：3 億 5,680 万円

障害者支援施設等物価高騰緊急対策支援事業

NEW 予算：7,876 万円

児童養護施設等物価高騰緊急対策支援事業

NEW 予算：534 万 6 千円

物価高騰が長期化する中、介護サービス等の利用者への食事提供に影響が生じないように、事業者に対し食材料費の上昇分を支援

中小企業原油価格・物価高騰等対策支援事業

予算：20 億 4,698 万 8 千円

原油価格・物価高騰の影響により、固定費等が増加している事業者に対し、省エネや業務効率化に資する新たな設備等の導入を行う経費を支援

(補助率 3/4、補助上限：中小企業者 500 万円、小規模事業者 100 万円) ≪6 月補正の積み増し≫

畜産経営継続緊急支援事業

NEW 予算：4 億 8,375 万円

配合飼料価格の急激な高騰に対し、生産者が負担する配合飼料購入費の一部を支援 (4,300 円 / t)

03

その他

故安倍晋三元内閣総理大臣の県民葬に必要な経費のほか、6 月補正後の状況変化に対応するため所要の予算措置を講ずる。

故安倍晋三先生県民葬儀に必要な経費

NEW 予算：6,300 万円

過去の事例から、他団体との関係上、予算の約半分支出と見込む

指定産地等パワーアップ事業

予算：2 億円

一定規模以上の産地における生産出荷体制の強化を支援

[対象産地] 山口あぶトマト産地

(萩市むつみ地区・山口市阿東地区)

[支援対象] トマト選果機の整備

01

子育てしやすい山口県について

都市部とは違い、地方の良さは子育てしやすい環境。それは自然が豊だけではなく、祖父母世代の支援を最大限に活かせる環境があるということ。社会全体で子育て世帯を支える山口県ならではの取組「やまぐち版ネウボラ（子育てに関する幅広い相談が出来る）」を進めているが、その他の支援策についても周知徹底していくことが必要と感じる。若い世代から「安心して子どもを生み育てていくなら山口県」と思ってもらえる支援を充実させていく。

02

空き家を活用したまちづくりについて

全国的に問題となっている空き家は、老朽化する前に、早期に管理や利活用の手法を周知することが重要。空き家をまちづくりに活かすために、県では、市町と連携しながら、空き家に関する情報発信や相談会の開催などを行っている。加えて、市町が福祉・商業施設の誘導施策などに合わせて、空き家の利活用などの施策も盛り込んだ「立地適正化計画」を策定するに当たり、必要な助言を行うことで、更なる空き家活用を支援していく。

03

女性の視点を活かした防災対応について

避難所運営をはじめ、平常時の備えから初動対応、復旧・復興にいたるまでの各段階において、女性特有の様々な課題に的確に対応するためには、女性の視点を活かした防災対策を進めていくことが重要。現状を踏まえ、市町の防災担当部署への女性職員配置について比率を上げていくためにも、災害対応に携わる女性職員への支援事例などを周知し、民間団体との連携事例を提供するなど、市町の体制づくりを支援していく。

04

食料自給率を上げるための取り組みについて

耕作放棄地対策や稼げる農業転換として、新たな担い手による耕作放棄地を活用した有機農業の取組支援や、収益性の高い園芸品目への転換を図るため、スマート技術の導入や園芸施設の整備を支援する。漁業においては、トラフグ等の種苗放流や生息量調査による一体的な資源管理で、水産資源の回復を図る。さらに、漁業者グループが実施する加工機器の導入や施設整備を支援し、付加価値向上や消費拡大を図ることで、安定した収入確保に努める。

05

特定外来生物（アルゼンチンアリ）の駆除について

県民自らが早期に発見し、速やかな防除に繋げることができるよう、アルゼンチンアリの簡易な識別方法や相談窓口を広く普及啓発していく。市町に対しては、生息調査範囲や効果的な防除方法等の指導を引き続き行い、取組事例の情報共有を図っていく。何よりも継続的な防除を行う必要があるため、全国知事会を通じて、国に必要な財政支援措置を要望していく。

アルゼンチンアリが増えないか心配だ、、、、

地域全体での取り組みが必要不可欠！



アルゼンチンアリの特徴

アルゼンチンアリは、体長 2.5mm 前後で、茶褐色、体型が細長く、長い触覚を持った特定外来生物に指定されたアリです。繁殖力が強く、在来のアリを駆逐して置き換わることで生態系に悪影響を及ぼします。



頭部正面



側面



アルゼンチンアリの特徴 (働きアリ)

「1年間を通じて地域全体での対策」が必要

アルゼンチンアリは、4月頃から活動が活発になり、9～10月に最も数が多くなります。非常に繁殖力が強く冬でも活動しますので、年間を通じての防除対策が必要です。

山口県の取り組み

- ①平成 18 年 3月に、「アルゼンチンアリ対策広域行政協議会」を設置し、情報の共有化を図る。
(山口県、広島県、岩国市、柳井市、宇部市、光市、廿日市市、大竹市、広島市、府中町で構成)
- ②平成 20 年度から 22 年度まで、国の「生物多様性保全推進支援事業」を活用し、各市の一定地区内において、住民参加の自主防除をモデル的に実施。

以上の成果とて自治会向けの「アルゼンチンアリー斉防除マニュアル」を作成！

9月議会 一般質問の回答

「マニュアル作成だけでは限界があるのでは？」という市民の声を代表し、9月議会で一般質問しました

県民の皆様へ

早期発見、速やかな防除ができるよう識別方法や相談窓口を広く普及啓発

市町村へ

生息調査範囲や防除方法等の指導を継続し、取組事例の情報共有を図る

国へ

継続防除の観点から、全国知事会を通じて、国に必要な財政支援措置を要望

編集後記

みなさまにお知らせがあります。県議会議員の任期がスタートして、早 9 ヶ月が経過しました。この度、みなさまのご支援のお陰で、新しい事務所を開設することが出来ました。高齢の両親と一緒に住んでおりますので、何があってもすぐ対応できるよう、仮事務所とほぼ変わらない場所といたしました。どうぞ気軽にお寄りくださいませ。

お気軽に
どうぞ

いそべとしえ 検索

日々の活動を
ホームページにて更新中！
是非ご覧くださいませ。

お問い合わせ

いそべとしえ事務所

☎0833-57-0205

〒743-0009

山口県光市室積松原 17-12

(受付: 平日午前 9 時～午後 5 時)

